



令和6年度 学 校 通 信

太田市立強戸小学校

強戸っこ

No.13

令和6年10月16日

学校教育目標

勤勉で、正直に生き、感謝の心を持った、心豊かで健康な児童を育成する。

やさしく

かしこく

たくましく

◎修学旅行

10/8(火)9(水)と一泊二日で6年生が修学旅行に出かけました。

8日は、あいにくの雨模様でしたが、子どもたちは、大きな荷物を持って元気に登校してきました。高速道路は、渋滞することなくスムーズに流れて、予定通りに新江ノ島水族館に到着しました。水族館から班別で活動しました。グループでお弁当を思い思いの所で食べ、親睦を深められました。そして、魚や各ショーを見学して楽しめました。水族館を出て、江ノ電に乗り、鎌倉散策する頃には、雨も小康状態になり、班ごとに大仏や寺院を見て回ることができました。小町通りでは、様々なお店を見て回り、お土産を真剣にうれしそうに選ぶ姿がとても印象的でした。食べ物を買って食べている笑顔も子どもらしく、こちらも自然と笑顔になれました。しっかりルールを守り、店内や軒先で食べて、通行する他の観光客にも迷惑をかけず行儀良かったことが立派でした。夕方からは、雨が強くなりましたが、全員無事ホテルに到着しました。おいしい夕食をいただき、部屋ごとに一人ひとりお風呂に入り、疲れを癒やして楽しくおしゃべりしたり、トランプゲームをしたり、一日の振り返りをしたりしました。



2日目は、朝から強い雨で、衆議院の解散に伴い、予定が変更になりました。上野と国会を入れ替えて、国会見学を先に入れさせていただきました。重厚な作りと歴史的建造物の迫力を体感できました。国会内はわりとスムーズに見学できたので、時間的にゆとりができました。そのため、憲政会館も見学でき、議会の疑似体験もさせていただきました。その後は、上野動物園に向かいました。その頃には、雨も小降りになり動物を見て回っている内には雨も止みました。いろいろな動物を見ながら、班で楽しく園内を散策できたようです。

6年生にとって、大変有意義な2日間になったのではないかと考えています。



読書の秋

「～の秋」と言われて思いつく秋は、「スポーツの秋」「芸術の秋」「食欲の秋」そして「読書の秋」です。涼しくなり、夜も長くなりました。読書をするには、いい季節になりました。

図書室へ行き、図書カードを確認してみると、4月から約半年ですが、たくさん読んでいる子は、もう90冊（図書カード3枚終了）を超えました。ずいぶん読んでいてすばらしいなと感心しました。（計画的に図書室へ行き、外遊びや体力づくりもしていると思います。）

是非、読書の意義などについてご家庭でも話をしていただき、読書に対する意欲付けを図っていただければ幸いです。読書へのさらなる興味が沸いてくれたらいいなと思っています。

そのあと残り半年で全員が読書の良さを体感してほしいものです。



10月28日(月)『群馬県民の日』

群馬県民の日は、昭和58年に「第38回国民体育大会（あかぎ国体）」「第19回全国身体障害者スポーツ大会（愛のあかぎ大会）」が開催されたことをきっかけに制定された記念日です。そして、初めて「群馬県」の名称が使用されたのが（明治4年）10月28日ということでこの日に決定されました。

県民の日を機会に群馬県の特徴や魅力について考えてみるのもいかがでしょうか。

